

# 創立 60 周年記念 京都私立病院協会会長杯 第 11 回会員親睦ゴルフコンペを開催

— 渡辺病院の渡邊 久氏が初出場・初優勝！ 渡辺病院チームが優勝！ —

令和 6 年 11 月 3 日（日・祝）、瑞穂ゴルフ倶楽部において第 11 回目となる会員親睦ゴルフコンペを京都私立病院協会創立 60 周年記念大会として開催、会員施設から 11 施設 31 名の方々にご参加いただきました。また、団体戦は 9 チームのエントリーをいただきました。当協会の富士原正人副会長・実行委員長の開会挨拶、上垣昭宏実行委員によるルール説明の後、記念撮影を行い、OUT スタート 4 組、IN スタート 4 組の合計 8 組でプレーが行われました。

個人戦は、渡辺病院の渡邊久氏が NET 72.0 で初出場・初優勝の栄冠に輝かれ、京都私立病院協会会長杯と創立 60 周年優勝記念のクリスタル楯を手にされました。

団体戦は、チーム全員が好成績を出された渡辺病院チームが初優勝となりました。

プレー終了後は、表彰式会場に一堂に会して藤田幸久実行委員の司会のもと、富士原実行委員長より優勝から第 3 位までの表彰、ドラコン賞、ニアピン賞等の各賞の発表と賞品が贈呈されました。また、団体戦の優勝チームから第 3 位のチームにも賞品が贈られました。一日のプレーを振り返りながら和や

かな雰囲気の中で会員相互の交流を深めることができ、最後に藤澤明生副会長・副実行委員長の閉会挨拶で今大会を締めくくりました。

本ゴルフコンペは毎年 11 月 3 日に開催しており、ゴルフの実力に関わらず、初めてのご参加も大歓迎です。様々な会員施設と交流ができる貴重な機会ですので、次回も会員施設から多数のご参加をお待ちしております。

## ■創立 60 周年記念 京都私立病院協会会長杯 第 11 回会員親睦ゴルフコンペの結果

参加 / 11 施設 31 名（8 組）

\*以下、敬称略

優勝 / 渡邊 久（渡辺病院）  
NET 72.0（GROSS 84）

準優勝 / 中川格人（渡辺病院）  
NET 72.4（GROSS 88）

第 3 位 / 神田直樹（京都久野病院）  
NET 72.4（GROSS 94）

団体戦

優勝 / 渡辺病院チーム（NET 3 名合計 217.8）



渡邊 久、中川格人、大西拓郎  
準優勝／明治国際医療大学附属病院チーム  
(NET 上位 3 名合計 221.3)

阪井由美、佐野達志、吉川博康、大藪秀昭  
第 3 位／三菱京都病院チーム  
(NET 上位 3 名合計 224.8)

増田成一、堀江克行、加藤雅史、山下直己  
\* 上記の他、ニアピン賞、ドラコン賞、第 4 位～  
10 位、14 位 (当月)、15 位、20 位、24 位 (当  
年)、25 位、BB 賞、BM 賞の各賞が贈呈されまし  
た。また、参加者全員に参加賞と 60 周年記念ボー  
ルマーカー、女性の参加者にはお菓子もプレゼン

トいたしました。

\* 協賛：京都府病院協同組合



チーム戦優勝 渡辺病院チーム

## 実行委員後記

実行委員 藤田 幸久 (亀岡病院 事務長)

京都私立病院協会創立 60 周年記念、会長杯第 11 回会員親睦コンペが、令和 6 年 11 月 3 日 (日・祝) に瑞穂ゴルフ倶楽部で開催されました。今回、31 名の皆様に参加していただきましたが、昨年に引き続き、医師は医師だけという組み合わせではなく、職種に関わらず様々な職種の方が一緒にプレーしていただき、病院間の交流を深めていただくことをコンセプトにいたしました。

まず、実行委員長の高橋正人京都私立病院協会副会長の開会宣言により、戦いの火蓋が切って落とされました。当日の瑞穂ゴルフ倶楽部は、前日の台風余波の豪雨から一転して心地よい秋晴れの日差しと変わり、例年当ゴルフ場名物の“朝濃霧”に見舞われる事もなく、1 ホール目から視界良好でスタートしました。また、芝の状態が素晴らしくフェアウェイに立っていると気持ちよさでいつも以上に力が抜け、スコアが良かった方が多かったように思われます。ただ、高速グリーンで 3 パット 4 パットをされた方もそこそこいらっしゃったようですが、そこはご愛敬の親睦ゴルフです。皆さん終始和気あいあいとプレーを楽しんでおられました。

プレー終了後は、お楽しみの結果発表です。今回は創立 60 周年の記念すべき親睦ゴルフコンペということで、優勝～第 10 位、14 位 (11 + 3)、15 位、20 位、24 位 (24 年)、25 位、BB 賞、BM 賞、ドラコン、ニアピン、団体戦 (優勝～3 位) とたくさんの賞品をご用意いたしました。その他、全員に参加賞として「ルクルーゼ」のお箸と、記念ボールマーカー、また女性の方には焼き菓子のプレゼントもご用意致しました。そして今回の優勝者は、渡辺病院理事長・院長の渡邊久先生で、表彰式は大いに盛り上がりました。本来であれば、プレーの振り返りや珍プレーなどの話に花が咲くところですが、表彰式、懇親会は短時間で開きとさせていただきます。

最後になりましたが、本大会を滞りなく終える事ができましたのも、ご協力下さいました実行委員の皆さま、京都私立病院協会事務局の皆さま、瑞穂ゴルフ倶楽部の皆さまのお陰と感謝いたしております。また、協賛いただいた京都府病院協同組合様へも紙面をお借りして厚く御礼申し上げます。

そして、何よりご参加いただきました皆さまには大会を大いに盛り上げていただき、本当にありがとうございました。運営上の不手際もあったかと存じますが、秋晴れと無事終える事ができたことに免じてご容赦いただきますようお願い申し上げます。

来年の第 12 回大会も、今年に劣らない豪華な賞品をご用意されることを期待しています。是非、次回も多数の方々にご参加いただきますようお願いいたします。

## 優勝者の声

### 京都私立病院協会創立 60 周年記念 京都私立病院協会会長杯第 11 回会員親睦ゴルフコンペ 優勝のよろこび

医療法人静寿会 渡辺病院 渡邊 久

令和 6 年 11 月 3 日（日・祝）に創立 60 周年を記念する京都私立病院協会 第 11 回会員親睦コンペが瑞穂ゴルフ倶楽部で開催されました。

初めにこの素晴らしく楽しい 1 日を過ごさせていただけたことを、参加されました皆様、このコンペを開催頂いております京都私立病院協会実行委員、事務局の皆様、ゴルフ場スタッフの皆様にご心より御礼申し上げます。

今回、同コンペにおいて僭越ながら個人優勝させていただきました。初参加での優勝で恐縮しますが、大変嬉しく感謝しております。

コンペ前日は山陰線のダイヤも乱れ、ゴルフ場近くを走る京都縦貫道も通行止めになるほどの大雨、当日、コンペは開催できるのだろうか心配になっておりましたが、当日は絶好のゴルフ日和の 1 日となりました。

今回優勝できた要因を私なりに考察してみると、心理的な要因として、まずやはり同組のメンバーの皆様を支えていただき楽しくラウンドできたこと。そして今回、団体戦があるとのことで、こちらでの入賞（賞品獲得？）を目指しており、個人優勝などまったく考えておらず、肩の力がぬけリラックスしてラウンドできたことがあります。

技術的外因的な要因として、ダブルペリアでのコンペで、バーディーが 1 つもなかったことかつ大叩きしたホールすべてが見事隠しホールにはまり、HDCP を多くいただけたことです。

しかし今回、実は個人優勝よりも嬉しかったことがあります。当院メンバー 3 人の中に、コンペ初参加ほぼゴルフ初心者の仲間が一人いましたが、なんと今回ベストスコア 89 を出したというのです。結果も個人 5 位入賞と著しい成長を遂げた彼が放った言葉「本当にいいメンバーと回らせていただきました。みんないい人ばかりでほんと楽しかったです！！」。少し紅潮した顔で興奮気味に話すその言葉を聞いたとき、自分のこと以上に喜びと嬉しさを感じ、このコンペに参加させていただいてよかった、また仲間と一緒に参加したいなという思いがこみ上げてきました。彼の頑張りもあり結果、団体戦でも優勝させていただくことが出来ました。

このように素晴らしい仲間や会員の方々が参加できるこのゴルフコンペが継続されさらに盛り上がるために、私も微力ながら次回からも応援させていただきたいと考えております！今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。

本当にありがとうございました。



個人戦優勝 渡邊 久氏（右）

